

障がい者優先調達 NEWS

「そのお仕事、障がい者就労施設に発注できませんか？」

VOL.28 ～H28 夏号～

平成 28 年 9 月 7 日 発行 (季刊)

長野県 健康福祉部 障がい者支援課

TEL: 026-235-7105 (直通)

FAX: 026-234-2369

E-MAIL: fuku-jiritsu@pref.nagano.lg.jp

■ 平成27年度の工賃実績についてお知らせします

毎年、調査を実施している障がい福祉サービス事業所（就労継続支援B型事業所）の工賃について、平成27年度の実績がまとまりました。

月額平均工賃は14,591円で、前年度に比べ258円の増加（約1.8%増）となりました。「長野県障がい者工賃向上計画」（平成27～29年度）において目標としていた17,000円は達成できませんでしたが、全238事業所の約6割に当たる147事業所で、前年度の金額を上回りました。

なお、工賃向上の取組を始めた平成18年度頃と比べ、事業所数は約2.6倍、工賃支払総額は約3.2倍（約7億9千万円）に増え、障がい者の就労の場は着実に拡大してきていると言えます。

■ 平成28年度（平成28年4月30日時点）全国市区町村の調達方針の策定状況は・・・

先般、厚生労働省が全国市区町村の策定状況をホームページで公表しました。それによりますと、全国の策定率は**51.0%**、長野県は**58.4%**となっています。調査時点が、新年度がスタートして間もないということもありますが、県内32市町村が未策定の状況となっており、早期の策定が望まれます。

なお、現在、7月31日時点での調達方針の策定状況と平成27年度の調達実績を調査中です。関係機関各位には期限までの調査にご協力いただくとともに、策定にあたって不明な点等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。なお、厚生労働省の発表資料は、以下のアドレスからご覧になれます。

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12200000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/0000131824.pdf>

■ 優先調達推進法施行3周年に当たり、より一層の発注拡大等について要望がありました

6月28日（火）、特定非営利活動法人長野県セルフセンター協議会の小池理事長以下4人の皆さんが県庁を訪れ、障がい者就労施設等からの物品や役務等の調達の一層の推進を要望する県知事あての要望書が、山本健康福祉部長に手渡されました。

全国社会就労センター協議会及び日本セルフセンターでは、優先調達推進法の公布日である6月27日を「優先調達推進法の日」とし、優先調達推進法の活用や法の精神について考える日としており、今回の要望活動も、“「優先調達推進法の日・月間」法施行3周年記念全国キャンペーン”の一環として行われたものです。

要望書が手渡された後の懇談の中で、同協議会の小池理事長から、県のある現地機関で定期的に障がい者施設で作ったパンなどを販売していた時に、その現地機関の所長が職員に対し、障がい者施設で作られた物の購入がどんな意味を持つのか考えてみてほしいと呼びかけたところ、販売額が急増したという事例の紹介がありました。今回の要望を通じ、改めて法への理解を深めるとともに、障がい者就労施設等からの物品等の調達と障がい者の就労支援の取組の一層の促進を考えるよい機会となりました。

地域で暮らし、働く喜び、応援します！ 《須坂技術学園の取り組み》



早いもので、須坂技術学園が生まれて40年を迎えようとしています。その間、利用者の皆さんが、一人一人自分らしく、そして楽しく働ける事業所を目指し、作業（仕事）を中心に支援させていただいています。そして、受けた作業（仕事）は『納期と仕上がり！』にこだわり、パン等の注文は『早く！おいしく！時間までに！』をモットーに、利用者さんとスタッフが一体となり今日も頑張っています。

事業所名	須坂技術学園	所在地	須坂市下八町 2368
電話番号	026-246-2409	F A X	026-246-2509
事業種別	就労移行支援 / 就労継続支援B型	E-mail	gi jyutsugakuen@stvnet.home.ne.jp
URL	http://members.stvnet.home.ne.jp/gi jyutsugakuen/	担当者名	村田 和彦

【こんな仕事をしています】

『清掃作業』丁寧な清掃には自信があります！

- ・掃除機がけ
- ・床清掃
- ・河川敷清掃
- ・企業の敷地内草取り

『リサイクル回収』お声がけをお待ちしています！

- ・新聞紙
- ・古紙
- ・ダンボール
- ・牛乳パック



【こんな商品も取り扱っています】

毎日、焼きたての手作りパンをお届けしています！



いろいろなクッキーを取り揃えています！
プレゼント・ご贈答にいかがですか！



お気軽にお問合せ下さい。

＜地域連携促進コーディネーターからの一言＞

園長を中心にチームワークのとれた、利用者さんの思いを大切にしたいアットホームな事業所です。

「東日本大震災被災地の子ども達にキャンプを贈る会」への活動資金用としてのクッキー販売でも協力貢献してきました。また、人気パティシエ鎧塚俊彦さんと連携して作った須坂産のみそを使ったオリジナルの味噌クッキー等は東京でも評判となりました。手作りパンや誠実をモットーにした勤務事業でのご用命もよろしくお願いいたします。

北信地区担当：小林 邦廣

こんにちは！農チャレ・コーディネーター「沖村さやか」です！！

農業分野等で障がい者の就労機会を創出・拡大するために、「農業就労チャレンジ事業」をNPO法人「長野県セルフセンター協議会」が長野県から受託し実施しています。

農業就労チャレンジ事業では、平成26年度から、障がい者の施設外、昨年からは施設内就労も促進し、農業分野における働く場の創出・拡大を図ることによって工賃向上を目指して参りました。

3年目となる今年度は、『農福連携マルシェ』としての予算化により、障がい者が農業就労による特産物の生産を支え、地域ブランドの維持の一翼を担いたいと思っております。

その販路拡大の活動として、県内外各地でマルシェの開催を予定しております。そこでは農福連携に関



平成28年5月29日(日)・30日(月)有楽町農福連携マルシェにて

わった生鮮食品、加工品等販売したいと思っております。何ぶん初めての事で不慣れな点も多いと思しますので、お気づきの点等ございましたら、是非アドバイスを頂きたいと存じます。

10月の「土と平和の祭典」、12月の「ファーマーズ&キッズフェスタ」と日比谷での参加を予定しております。是非足をお運び頂けたら幸いです。

農業就労チャレンジコーディネーター 沖村 さやか

その仕事、障がい者就労施設へお任せください！

- 市民等への通知、例えば検診通知・受診券の送付など、どのように行っていますか？
- 「優先調達推進法」施行後は、県機関及び市行政等様から行政機関関係者や市民あての郵便物の封入封緘業務の受託作業が増加しています。
単独の障がい者就労施設では対応できない多量な郵便物の発送も、複数の施設が共同で作業をしています。
- また、各施設では、作業の正確さが向上しご要望にお応えする力も増してきていますので、障がい者就労施設への当該業務の委託等のご検討とご用命をお願い申し上げます。



※高齢者インフルエンザ受診等通知書などの封入封緘の事業所共同作業をしています。

※当該業務は、松本市、安曇野市、県立こども病院各位からご発注をいただいているところです。

障がい者就労施設の共同受注窓口は長野県セルフセンター協議会です。

■ 「おいしい部局長会議」にソレイユ（岡谷市）手作りの“桑の葉クッキー”が登場！

毎月、県庁で開催している定例の部局長会議では、会議の冒頭に長野県の「山」・「健康長寿」・「美しさ」について『食』の面から各部局の取組をPRする時間を設けていますが、このほど、7月25日（月）の部局長会議に、岡谷市の社会福祉法人有倫会が運営するソレイユ（就労継続支援B型・就労移行支援事業所）の利用者の皆さんが焼き上げた桑の葉クッキーが登場しました。

このクッキーは、岡谷で収穫された桑の葉をパウダーにしたものを使い、隠し味に信州みそを加えることにより青臭さを抑え、桑の葉の風味を生かしながら抹茶のようなまろやかな甘み・色に仕上がっています。

さらに、パッケージも岡谷らしさにこだわり、箱には蚕が糸を引くイメージのイラストが描かれ、箱の色も深い緑色にしています。

また、クッキーとともに桑の木を漉いて作った「くわし」も紹介し、名刺やはがきへの活用をPRしました。



◇お問合せ・製造販売

社会福祉法人 有倫会 ソレイユ（障害者就労継続支援B型・障害者就労移行支援事業所）
岡谷市長地小萩3-1-20 TEL 0266-75-5235

■ 長野県セルフセンター協議会のホームページがリニューアルしました

NPO法人長野県セルフセンター協議会には、企業や行政機関等からの共同受注の窓口を設置していますが、窓口としての機能を高めるためのホームページのリニューアル作業が、このほど完了しました。

求める情報がより見つけやすくなりましたので、ぜひご覧いただくとともに、市町村等の担当の皆様におかれましては、以下のバナーによりリンク設定の上、多くの方に利用していただけますよう、ご配慮をお願いいたします。



■ 平成28年度の長野県の調達目標額は4,500万円！

平成28年度における長野県の障がい者就労施設等からの物品等の調達方針では、その調達目標額を4,500万円としています。各所属においても年間の目標額を定めていることと思いますが、様々な物品の購入や印刷物、クリーニング、清掃等の役務の発注先として、ぜひ障がい者就労施設等を検討していただきますようお願いいたします。

詳しくは、障がい者支援課または上記の長野県セルフセンター協議会のホームページをご覧ください。ほか、ご不明な点がありましたら、障がい者支援課自立支援係までご連絡ください。